

R 6. 12. 1

寒さも少しずつ厳しくなり、本格的な冬の訪れを感じる頃となりました。

先月は、天気の良い日はたくさん戸外に出て遊びました。戸外に出る時には、自分のマークを確認してから靴や靴下を取り、自分で履いてみる機会を取り入れました。最初は目についた物を手に取っていた子も、繰り返し自分のマークと持ち物を一緒に確認することで、自分の物を取り、使った後は自分の場所に戻すようになってきています。赤ちゃんの頃はまだ自分と他者の区別がついていませんが、様々な経験を通して1歳ごろに「自分」と「他人」との区別がつくようになり、1歳半から2歳ごろになると「自分の物」と「他の人の物」の区別がつくようになってくるからです。自分の物が分かってくると、「自分の玩具」や「自分が使っている物」が分かり、友だちとの貸し借りも少しずつできるようになります。そのため、園では戸外に出る支度の他にも、口拭きタオルを配る際に「これだれの~?」とたずねる、自分で自分のコップを取ってお茶を飲む、お迎えの時に自分のバックを取りにいくようにするなど、生活のあらゆる場面で自分の物が分かるようにしているところです。

最近では「OOちゃんの!」と、友だちの物を教えてくれる姿も見られています。今後ますます友だちの物やすることに関心が高まっていきます。玩具の取り合いなどで喧嘩も増える時期ですが、遊びを仲立ちしながらお互いの思いを代弁し、一緒に遊ぶ楽しさを感じられるようにしてきたいと思います。

〈今月のねらい〉

- 追いかけっこをして走るなど、身体を動かして遊ぶ。
- 衣服の着脱を自分でやってみようとする。

〈活動予定〉

- 散歩 ・本園、分園交流 ・運動遊び(くぐる、上り下り、ジャンプ など)
- 指先遊び(粘土、洗濯ばさみ、ひも通し、シール貼り、のり) ・楽器遊び など

おやつはこぼさず食べられるようになってきたので、食事の時のエプロンは給食時のみ 着用します。

12月9日より、エプロンは1枚、口拭きタオルはこれまで通り3枚お持ちください。

先日はお忙しい中、保護者会にご参加いただきありがとうございました。短い時間ではありましたが、保護者の方と情報を共有し合い、とても有意義な時間となりました。これからも引き続きよろしくお願いいたします

